Sunhayato

製品安全データシート

1．化学物質等および会社情報

製　品　名　：　ヨンエーブロー
製品コード　：　JBA-S481
整理番号　：　SG107013
会　　社　：　サンハヤト株式会社
住　　所　：　東京都豊島区南大塚３丁目４０番１号
担当部門　：　本社　営業部
電話番号　：　03-3984-7791
ＦＡＸ　：　03-3971-0535
用　　途　：　ほこり飛ばし
作成日　：　2010年12月08日
改訂日　：　2011年08月05日　　REV. 1.01

2．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類　：　標的臓器／全身毒性（単回暴露）　区分３（麻酔作用）
ラベル要素
絵表示又はシンボル　：

注意喚起語　：　警告
危険有害性情報　：　眠気またはめまいのおそれ
注意書き　：　使用前に取扱説明書を入手してください。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないでください。
国地域情報　：

3．組成、成分情報

単一製品・混合物の区分　：　単一製品

化学名	HFC-134a
含有量（wt%）	100%
官報公示整理番号	2-3585
CAS No.	811-97-2
EINECS	212-377-0
PRTR法	非該当

4．応急処置

目に入った場合　：　液体に接触した場合は直ちに清浄な流水で１５分以上洗眼し、速やかに医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合　：　ガスの接触では障害を生じない。液に接触すると凍傷の恐れがあるので、濡れた衣類や靴及び靴下を直ちに脱がせる。付着部を多量の水又は微温湯で充分に洗浄し刺激が残るときは直ちに医師の手当を受ける。
吸引した場合　：　高濃度のガスを吸入した場合は、直ちに新鮮な空気の場所に移し、毛布等で保温して安静にさせ、速やかに医師の手当を受ける。呼吸が止まっている場合または呼吸が弱い場合は衣服を緩め、気道を確保した上で人工呼吸を、場合によっては酸素吸入を行い、直ちに医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合　：　常温・常圧ではガスなので、通常の使用において飲み込む事は考えられない。

5．火災時の処置

消火剤　：　不燃性のため、周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤　：　情報なし
特有の危険有害性　：　火災によって、腐食性又は毒性のガスが発生する恐れがある。
特有の消火方法　：　周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移動する。移動不可能な場合は、容器の破損が生じないように注水し、冷却する。容器が破裂する恐れがあるので、冷却作業は充分な距離をとって行う。
消火を行う者の保護　：　消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用する。

6．漏出時の処置

風下の人を退避させ、付近の火気を取り除き、通風等により換気を良く行う。危険を伴わず実施できるときは、容器の漏洩部を塞いで漏れを止める。容器からの漏れが止まらない時は、開放された危険性のない場所に運び出し、放出する。大量に漏れた場合は近所の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にロープを張るなどして、人の立入りを禁止する。必要があれば、呼吸用保護具を着用する。ガス密度が空気よりも大きいので、低い場所や密閉された場所に溜まりやすいので注意する。

7．取扱いおよび保管上の注意

取扱い　：　ごく弱いが麻酔性がある。また、液化ガスが皮膚に触れると、炎症や凍傷を起こす。閉め切った部屋で大量に使用しない。人体に使用しない。
保管　：　容器はたてて保管する。直射日光を避け、低温で換気の良い場所に保管する。乾燥した場所に保管し、湿気や水滴等による腐食を防止する。
安全な容器包装材料　：　国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8．暴露防止および保護処置

管理濃度　：　未設定
許容濃度　：　日本産業衛生学会　未設定
ACGIH TLV　未設定
設備対策　：　室内での取扱いの場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明確に表示する。
保護具　：　呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋等を必要に応じて使用する。

9．物理的および化学的性質

外観等　：　無色透明液化ガス
臭い　：　僅かなエーテル臭
pH　：　情報なし
融点　：　－101℃
沸点　：　－26.2℃
引火点　：　なし
爆発限界　：　なし
蒸気圧　：　0.666MPa（25℃）
蒸気密度　：　3.52
比重　：　1.206（25℃）
溶解度　：　水；0.15wt%（25℃、1気圧）
n-オクタノール／水分配係数　：　log Pow 1.06
自然発火温度　：　>743℃
分解温度　：　300～400℃以上

Sunhayato

１０．安定性および反応性

安　　定　　性　：　通常状態では安定である。
反　　応　　性　：　情報なし
避 け る べ き 条 件　：　裸火、高温
混 触 危 険 物 質　：　アルカリ金属、アルカリ土類金属、粉末状アルミニウム、亜鉛
危険有害な分解生成物　：　フッ化水素、フッ化カルボニル等

１１．有害性情報

急　性　毒　性　：　吸入ラット　LC_{50}/4hr　567,000ppm
皮 膚 刺 激 性　：　情報なし
刺 激 性 （ 眼 ）　：　情報なし
感　　作　　性　：　情報なし
生殖細胞変異原性　：　陰性
発　が　ん　性　：　なし
生　殖　毒　性　：　情報なし
特定標的毒性／全身毒性　：　ラットで麻酔作用の報告がある。
（単回暴露）
特定標的毒性／全身毒性　：　情報なし
（反復暴露）
呼吸性呼吸器有害性　：　情報なし

１２．環境影響情報

魚　　毒　　性　：　甲殻類（ｵｵﾐｼﾞﾝｺ）　LC_{50}/48hr 980mg/L
分　　解　　性　：　情報なし
蓄　　積　　性　：　情報なし
地球温暖化係数　：　1,300（CO_2=1）

１３．廃棄上の注意

地球温暖化物質にあたるため大気中に廃棄せず関係法規に従って処分する。

１４．輸送上の注意

国 連 分 類　：　クラス２．２
国 連 番 号　：　1950
陸 上 輸 送　：　消防法、労働安全衛生法等の定めるところに従うこと。
海 上 輸 送　：　船舶安全法の定めるところに従うこと。
航 空 輸 送　：　航空法の定めるところに従うこと。

１５．適用法令

消　　防　　法　：　非該当
Ｐ　Ｒ　Ｔ　Ｒ　　法　：　非該当
労 働 安 全 衛 生 法　：　非該当
有機溶剤中毒予防規則　：　非該当
船　舶　安　全　法　：　危規則第３条危険物　　高圧ガス
航　　空　　法　：　施行規則第１９４条危険物　　高圧ガス
港　　則　　法　：　施行規則第１２条危険物　高圧ガス
輸 出 貿 易 管 理 令　：　非該当
地球温暖化の対策に関する法律　：　第２条第３項第４号に掲げる物質

１６．その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

改訂履歴

改訂日	理由	備考
2011.08.05	GHS 分類の見直し	